

仙台市子ども・子育て支援事業計画 掲載事業等の令和元年度実績について

【目次】

1. 仙台市子ども・子育て支援事業計画について	1
2. 仙台市子ども・子育て支援事業計画の量の見込みの算出方法	2
3. 対象児童数の推計と実績について	3
4. 教育・保育の推計と実績の比較	5
5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較	7

1. 仙台市子ども・子育て支援事業計画について

○事業計画とは

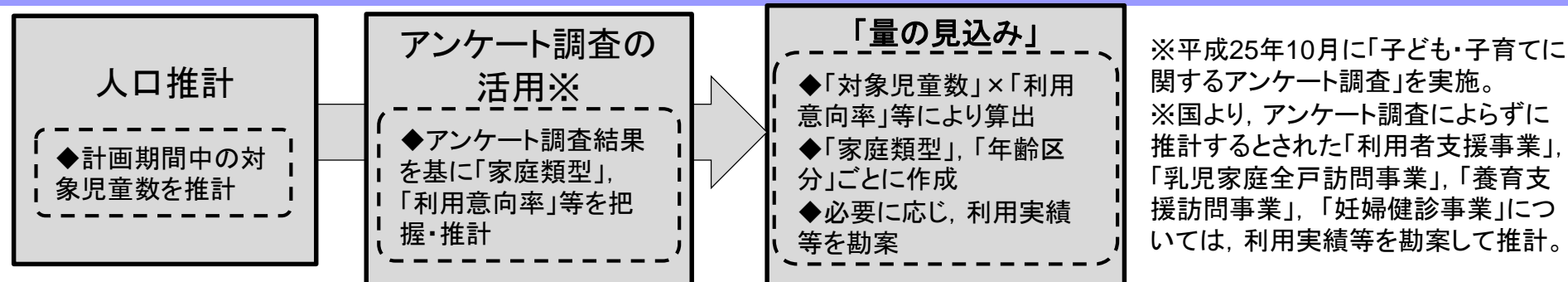
- ・子ども・子育て支援法において、市町村は、国が示す基本指針に即して、5年を1期とする「市町村子ども・子育て支援事業計画」を策定することとされており、計画の中では、「教育・保育」及び「地域子ども・子育て支援事業」の「量の見込み」を推計し、具体的な供給体制の確保（「確保方策」）を記載することが義務付けられている。
- ・本市においては、平成27年3月に「仙台市すこやか子育てプラン2015」に包含する形で策定。
- ・平成30年3月には、平成30年度及び平成31年度の計画の一部について中間見直しを行った。

○量の見込みと確保方策の記載が必要な項目

区分		量の見込み算出方法	平成31年度実績の考え方
教育・保育	1号認定区分(3-5歳, 教育のみ利用)	アンケート調査の活用	令和2年4月1日時点の数値を計上(事業の性質上, 平成31年度の取組の結果が令和2年度当初の数値として表れるため)
	2号認定区分(3-5歳, 保育の必要性あり)		
	3号認定区分(0歳, 1-2歳の年齢区分ごと, 保育の必要性あり)		
地域子ども・子育て支援事業	①利用者支援事業	利用実績等による推計	平成31年4月1日～令和2年3月31日の数値を計上
	②時間外保育事業	アンケート調査の活用	
	③放課後児童健全育成事業		
	④乳児家庭全戸訪問事業	利用実績等による推計	
	⑤養育支援訪問事業	アンケート調査の活用	
	⑥地域子育て拠点支援事業		
	⑦一時預かり事業		
	⑧病児保育事業	利用実績等による推計	
	⑨妊婦健康診査事業		
	⑩子育て短期支援事業		
	⑪子育て援助活動支援事業	アンケート調査の活用	

2. 仙台市子ども・子育て支援事業計画の量の見込みの算出方法

○量の見込みの算出方法



【人口推計】

- 仙台市の年齢別人口、自然増減、社会増減の実績データ等を勘案し、コーホート要因法により推計。
※コーホート要因法：各コーホート（各年齢別・男女別の集団）の人口を、自然増減（出生および死亡）および社会増減（転出入）に分けて推計する方法。

【教育・保育】の量の見込み

- アンケート調査（就学前児童）を基に、今後の就労意向や各施設・事業の利用希望を反映した「利用意向率」を算出。
- 「対象児童数」×「利用意向率」により、認定区分（1号・2号・3号）ごとの量の見込みを算出し、仙台市全体の「教育・保育」の量の見込みを算出。

【地域子ども・子育て支援事業】の量の見込み

- アンケート調査（就学前児童、小学生）を基に、今後の就労意向や各施設・事業の利用希望を反映した「利用意向率」を算出。
- 「利用意向率」の他に、「利用意向日数（回数）」を量の見込みに反映する事業については、現在の利用状況を踏まえる観点から、「利用意向日数（回数）」を、直近の実績を考慮したものとした。
- 「対象児童数」×「利用意向率」、または、「対象児童数」×「利用意向率」×「利用意向日数（回数）」により、仙台市全体の各事業の量の見込みを算出。

3. 対象児童数の推計と実績について(1)

(1) 就学前児童数

4月1日時点, 単位:人

		年齢	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
就学前児童	①推計※	0歳		9,367	9,176	8,956	8,498	8,316	8,082
		1・2歳計		18,658	18,777	18,642	17,404	16,880	16,753
		3～5歳計		27,358	27,467	27,543	27,659	27,370	26,464
		就学前児童計		55,383	55,420	55,141	53,561	52,566	51,299
	②実績	0歳	9,209	8,991	8,957	8,443	8,338	8,011	7,695
		1・2歳計	18,302	18,609	18,261	18,047	17,631	17,060	16,532
		3～5歳計	27,769	27,182	27,250	26,951	27,063	26,863	26,419
		就学前児童計	55,280	54,782	54,468	53,441	53,032	51,934	50,646
	③差(②-①)	0歳		▲ 376	▲ 219	▲ 513	▲ 160	▲ 305	▲ 387
		1・2歳計		▲ 49	▲ 516	▲ 595	227	180	▲ 221
		3～5歳計		▲ 176	▲ 217	▲ 592	▲ 596	▲ 507	▲ 45
		就学前児童計		▲ 601	▲ 952	▲ 1,700	▲ 529	▲ 632	▲ 653

※H27～H29は当初推計、H30以降は中間見直し後の推計

(2) 小学生

4月1日時点, 単位:人

		年齢	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
小学生	①当初推計	小学1～3年生		27,612	27,753	27,828	27,377	27,456	27,524
		小学4～6年生		26,780	26,549	26,978	27,676	27,767	27,804
		小学生計		54,392	54,302	54,806	55,053	55,223	55,328
	②実績	小学1～3年生	26,847	27,458	27,463	27,306	26,907	26,970	26,789
		小学4～6年生	27,401	26,697	26,448	26,735	27,333	27,365	27,257
		小学生計	54,248	54,155	53,911	54,041	54,240	54,335	54,046
	③差(②-①)	小学1～3年生		▲ 154	▲ 290	▲ 522	▲ 470	▲ 486	▲ 735
		小学4～6年生		▲ 83	▲ 101	▲ 243	▲ 343	▲ 402	▲ 547
		小学生計		▲ 237	▲ 391	▲ 765	▲ 813	▲ 888	▲ 1,282

※以下, 太囲みは事業計画掲載箇所

3. 対象児童数の推計と実績について(2)

令和2年4月1日時点の対象児童数は、全ての年齢層で推計を下回っている。その主な要因は以下と考えられる。

- ・出生数が推計を下回った
- ・推計に用いた合計特殊出生率より、実際の数値が低く、出生数も推計より少なかったため、0歳児の人数が推計を下回った。

※参考：推計期間中の合計特殊出生率の実績

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
①推計		1.31	1.30	1.29	1.28	1.28	1.27
②実績	1.31	1.28	1.28	1.27	1.26	1.25	1.18
③差 (②-①)		▲ 0.03	▲ 0.02	▲ 0.02	▲ 0.02	▲ 0.03	▲ 0.09

※参考：推計期間中の出生数の実績

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
①推計		9,665	9,468	9,241	9,002	8,744	8,484
②実績	9,706	9,243	9,101	8,904	8,635	8,407	7,786
③差 (②-①)		▲ 422	▲ 367	▲ 337	▲ 367	▲ 337	▲ 698

4. 教育・保育の推計と実績の比較(1)

(1) 量の見込み

(A) 令和2年度推計						(B) 実績(支給認定児童数等)						(C) 差:(B)-(A)								
1号	2号		3号	0歳	1・2歳	合計	1号	2号		3号	0歳	1・2歳	合計	1号	2号		3号	0歳	1・2歳	合計
	教育希望強い	左記以外						教育希望強い	左記以外						教育希望強い	左記以外				
12,540	13,975		11,007	2,185	8,822	37,522	14,065	11,391		10,138	1,824	8,314	35,594	1,525	▲ 2,584		▲ 869	▲ 361	▲ 508	▲ 1,928
	2,908	11,067																		

▲...推計を実績が下回った数

※「支給認定実績等」の内訳について

	1号	2号	3号		合計	
			0歳	1・2歳		
支給認定児童数	3,316	11,391	10,138	1,824	8,314	24,845
確認を受けない幼稚園入所児童数	10,749	0	0	0	0	10,749
せんだい保育室入所児童数	0	0	0	0	0	0
幼稚園保育室入所児童数	0	0	0	0	0	0
計	14,065	11,391	10,138	1,824	8,314	35,594

※せんだい保育室及び幼稚園保育室については、子ども・子育て支援新制度へ移行することにより、平成29年度をもって事業終了となった。

【実績の考え方】

1号実績＝支給認定児童数＋確認を受けない幼稚園の入所児童数

2号実績＝支給認定児童数

3号実績＝支給認定児童数

4. 教育・保育の推計と実績の比較(2)

(2) 確保方策

			(1)令和2年度推計				(2)令和2年度実績				(3)差:(2)-(1)			
			1号	2号	3号	合計	1号	2号	3号	合計	1号	2号	3号	合計
確保方策	a	特定教育・保育施設	2,302	11,119	8,011	21,432	3,680	11,261	7,812	22,753	1,378	142	▲ 199	1,321
	b	確認を受けない幼稚園	13,965	0	0	13,965	10,749	0	0	10,749	▲ 3,216	0	0	▲ 3,216
	c	特定地域型保育事業	0	0	2,504	2,504	0	0	2,071	2,071	0	0	▲ 433	▲ 433
	d	認可外保育施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	e	企業主導型保育事業	0	0	204	204	0	36	631	667	0	36	427	463
	合計		16,267	11,119	10,719	38,105	14,429	11,297	10,514	36,240	▲ 1,838	178	▲ 205	▲ 1,865

※「確保方策」の内訳について

▲...推計を実績が下回った数

a: 特定教育・保育施設……新制度に移行する幼稚園, 保育所, 認定こども園

b: 確認を受けない幼稚園…新制度に移行しない幼稚園

c: 特定地域型保育事業……家庭的保育(定員5人以下), 小規模保育(定員6人以上19人以下), 事業所内保育, 居宅訪問型保育

d: 認可外保育施設………仙台市が独自の基準を設け助成しているせんだい保育室, 幼稚園保育室

e: 企業主導型保育事業……企業主導型保育事業のうち地域枠

※仙台保育室保育室及び幼稚園保育室については, 子ども・子育て支援新制度へ移行することにより, 平成29年度をもって事業終了となった。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

①利用者支援事業(区域:行政区)

事業内容	子どもや保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の利用について情報収集を行うとともに、それらの利用にあたっての相談に応じ、必要な助言を行い、関係機関等との連絡調整等を実施する事業。
実施状況	平成25年10月より、各区に保育サービス相談員を配置。平成28年度より、各区・総合支所を母子保健型の実施主体として位置付けた。平成29年度より、のびすく(仙台, 泉中央)にのびすく子育てコーディネーター(NoKoCo:のここ)を配置。平成30年度当初より、宮城総合支所に保育サービス相談員を、のびすく(宮城野, 長町南)にのびすく子育てコーディネーターを配置。平成30年10月より、のびすく若林にのびすく子育てコーディネーターを配置した。
実施主体	子供未来局, 各区保健福祉センター, 各総合支所, のびすく

○量の見込みと確保方策(全市)

4月1日時点, 単位:か所

年		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
事業計画	量の見込み		5か所	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所
	確保方策		5か所	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所
実績	実施個所	5か所	5か所	5か所	12か所	14か所	17か所	18か所	18か所

・平成30年度10月より、のびすく若林区にのびすく子育てコーディネーターを配置し、市内18か所における相談体制を維持している。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

②時間外保育事業（区域：行政区）

事業内容	保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、保育所等で引き続き保育を実施する事業。
実施状況	すべての保育所にて延長保育として実施。また、平成27年度より、認定こども園等においても実施。
実施主体	保育所，認定こども園，小規模保育事業

○量の見込みと確保方策（全市）

単位：人

年		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
事業計画	量の見込み		4,330人	4,411人	4,492人	4,573人	4,655人	4,736人	4,817人
	確保方策		4,330人	4,411人	4,492人	4,573人	4,655人	4,736人	4,817人
実績	利用実人数	4,249人	4,589人	4,433人	5,234人	5,142人	5,496人	5,688人	

・実績が推計を上回っているものの、利用希望者の受け入れについて十分に対応できている。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

③放課後児童健全育成事業（区域：行政区）

事業内容	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後等の遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業。
実施状況	市内の児童館・児童センター、サテライト室において児童クラブを実施。その他、民間事業者の運営する児童クラブもある。
実施主体	児童館（児童センター）、民間事業者

○量の見込みと確保方策（全市）

4月1日時点、単位：人

	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31		R2	
		合計		合計		合計		合計		合計		合計		合計	
		1-3年生	4-6年生	1-3年生	4-6年生	1-3年生	4-6年生	1-3年生	4-6年生	1-3年生	4-6年生	1-3年生	4-6年生	1-3年生	4-6年生
事業計画	量の見込み	7,821人		10,124人		10,287人		10,451人		10,612人		10,776人		10,938人	
		7,690人	131人	7,773人	2,351人	7,856人	2,431人	7,940人	2,511人	8,022人	2,590人	8,104人	2,672人	8,185人	2,753人
	確保方策	7,699人		7,904人		8,762人		9,320人		10,276人		10,776人		10,938人	
		7,568人	131人	7,773人	131人	7,856人	906人	7,940人	1,380人	8,022人	2,254人	8,104人	2,672人	8,185人	2,753人
実績	登録者数	7,699人		8,828人		9,339人		11,376人		12,467人		13,446人		14,136人	
		7,568人	131人	8,684人	144人	9,130人	209人	10,028人	1,348人	10,358人	2,109人	10,928人	2,518人	11,376人	2,760人

・令和2年度の登録者数は令和元年度比で、690人（約5%）増加した。平成31年度に3カ年に及ぶ段階的な対象学年の引上げを完了したが、就労形態の多様化等により利用ニーズが増加していることから、今後も数年は高止まりの状態が続くことが見込まれる。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

④乳児家庭全戸訪問事業(区域:行政区)

事業内容	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境の把握を行う事業。
実施状況	新生児訪問として、乳児のいるすべての家庭を対象として実施。
実施主体	保健所(保健福祉センター, 保健センター)

○量の見込みと確保方策(全市)

単位:延べ人数(人日)

	年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
事業計画	量の見込み		10,342人日	10,107人日	9,837人日	9,552人日	9,262人日	8,970人日	8,689人日
	確保方策		・訪問指導員数: 59人 ・実施機関: 保健福祉センター	・訪問指導員数: 61人 ・実施機関: 保健福祉センター	・訪問指導員数: 61人 ・実施機関: 保健福祉センター	・訪問指導員数: 61人 ・実施機関: 保健福祉センター	・訪問指導員数: 61人 ・実施機関: 保健福祉センター	・訪問指導員数: 61人 ・実施機関: 保健福祉センター	・訪問指導員数: 61人 ・実施機関: 保健福祉センター
実績	利用延べ人数	9,697人日	9,317人日	9,471人日	9,130人日	9,028人日	8,814人日	8,243人日	
	実施体制	・訪問指導員数: 59人 ・実施機関:保健 福祉センター	・訪問指導員数: 57人 ・実施機関:保健 福祉センター	・訪問指導員数: 58人 ・実施期間:保健 福祉センター	・訪問指導員数: 61人 ・実施期間:保健 福祉センター	・訪問指導員数: 63人 ・実施期間:保健 福祉センター	・訪問指導員数: 57人 ・実施期間:保健 福祉センター	・訪問指導員数: 57人 ・実施期間:保健 福祉センター	

・出生数の減少に伴い、訪問実績は減少した。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

⑤養育支援訪問事業(区域:行政区)

事業内容	<p>○育児・家事等の援助 産後間もない、育児不安や孤立を感じやすい時期の養育支援として、育児ヘルパーを派遣し、育児や家事の援助を行う事業。</p> <p>○専門的な相談指導 未熟児や多胎児等に関する育児指導や養育者の身体的・精神的不調に対する相談・指導、若年の養育者に対する育児相談・指導等を行う事業。</p>
実施状況	育児ヘルプ家庭訪問事業として実施。
実施主体	各区保健福祉センター(「育児・家事等の援助」は民間事業者への委託)

○量の見込みと確保方策(全市)

<育児・家事等の援助>

単位:延べ人数(人日)

	年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
事業計画	量の見込み		1,664人日	1,808人日	1,965人日	2,135人日	2,320人日	2,521人日	2,739人日
	確保方策		育児ヘルパー:653人 実施機関:11事業者	育児ヘルパー:653人 実施機関:11事業者	育児ヘルパー:653人 実施機関:11事業者	育児ヘルパー:653人 実施機関:11事業者	育児ヘルパー:653人 実施機関:11事業者	育児ヘルパー:653人 実施機関:11事業者	育児ヘルパー:653人 実施機関:11事業者
実績	利用実績	1,531人日	1,154人日	1,209人日	1,081人日	837人日	1,728人日	2,118人日	
	実施体制	育児ヘルパー:653人 実施機関:11事業者	育児ヘルパー:659人 実施機関:11事業者	育児ヘルパー:613人 実施機関:11事業者	育児ヘルパー:550人 実施機関:9事業者	育児ヘルパー:519人 実施機関:8事業者	育児ヘルパー:550人 実施機関:10事業者	育児ヘルパー:477人 実施機関:12事業者	

・育児ヘルパー派遣については、平成30年度より事業を拡大し、1人当たりの利用回数が増加している。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

⑤養育支援訪問事業

〇量の見込みと確保方策(全市)

<専門的な相談指導>

単位:延べ人数(人日)数

年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
事業計画	量の見込み		1,205人日	1,235人日	1,266人日	1,298人日	1,330人日	1,363人日	1,397人日
	確保方策		専門指導員:50人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:50人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:50人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:50人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:50人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:50人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:50人 実施機関:保健福祉センター
実績	利用実績	1,220人日	1,420人日	1,451人日	1,501人日	1,617人日	1,232人日	1,500人日	
	実施体制	専門指導員:50人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:50人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:53人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:54人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:53人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:51人 実施機関:保健福祉センター	専門指導員:51人 実施機関:保健福祉センター	

・概ね推計どおりの利用実績となっている。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

⑥地域子育て支援拠点事業(区域:行政区)

事業内容	家庭や地域における子育て機能の低下や、子育て中の親の孤独感や負担感の増大等に対応するため、地域の子育て中の親子の交流促進や育児相談等を行う事業。
実施状況	のびすく(仙台, 宮城野, 若林, 長町南, 泉中央)にて実施のほか, 保育所・幼稚園・児童館でも同様に子育て支援事業を実施。
実施主体	のびすく, 保育所, 幼稚園, 児童館(児童センター)

○量の見込みと確保方策(全市)

単位:延べ人数(人日)/か所

年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
事業計画	量の見込み		584,269人日	595,185人日	593,651人日	586,111人日	570,292人日	553,886人日	538,334人日
	確保方策		215か所	216か所	216か所	218か所	218か所	218か所	218か所
実績	利用者数	619,463人日	628,274人日	608,943人日	609,908人日	603,072人日	595,158人日	510,734人日	
	実施か所数	214か所数	216か所	216か所	220か所	223か所	225か所	231か所	

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、令和2年3月以降、施設の臨時休館や事業規模縮小等を実施したことに伴い、利用者が減少した。令和2年度に関しても新型コロナウイルス感染症の予防のための入場制限等を実施しているため、利用者数は大幅に減ることが見込まれる。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

⑦一時預かり事業(幼稚園在園児を対象) (区域:行政区)

事業内容	通常の幼稚園教育時間の開始前や終了後, 夏休みなどの幼稚園休業日に園児を預かる事業。
実施状況	仙台市内のすべての私立幼稚園及び認定こども園で預かり保育として実施。
実施主体	幼稚園, 認定こども園

〇量の見込みと確保方策(全市)

単位: 延べ人数(人日)

年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	
事業計画	量の見込み	①1号認定による利用	/	294,410人日	290,056人日	291,208人日	292,022人日	297,180人日	296,398人日	292,159人日
		②2号認定による利用		211,478人日	170,393人日	173,962人日	174,549人日	178,253人日	177,691人日	174,646人日
		合計		505,888人日	460,449人日	465,170人日	466,571人日	475,433人日	474,089人日	466,805人日
	確保方策	一時預かり事業(在園児対象型)		505,888人日	460,449人日	465,170人日	466,571人日	475,433人日	474,089人日	466,805人日
実績	利用延べ人数	①1号認定による利用	310,228人日	240,153人日	331,722人日	355,548人日	549,100人日	583,064人日	601,678人日	/
		②2号認定による利用	141,015人日	262,098人日	168,181人日	176,647人日	—	—	—	
		合計	451,243人日	502,251人日	499,903人日	532,195人日	549,100人日	583,064人日	601,678人日	

・保育ニーズの高止まりにより、今後も預かり保育の需要は増加傾向が続くと見込まれる。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

⑦一時預かり事業(その他) (区域:行政区)

事業内容	家庭において一時的に保育を受けることが困難になった乳幼児について、保育所等で一時的に預かり、必要な保護を行う事業
実施状況	市内50か所の保育所で、一時預かり・継続的利用保育サービス事業として実施し、のびすくも該当。また、平成27年度より認定こども園や地域型保育事業も該当。
実施主体	保育所、のびすく、認定こども園、地域型保育事業

○量の見込みと確保方策(全市)

単位:延べ人数(人日)

年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
事業計画	量の見込み	/	90,183人日	90,351人日	90,411人日	89,957人日	89,535人日	88,155人日	86,308人日
	確保方策		75,236人日	80,176人日	86,859人日	89,957人日	89,535人日	88,155人日	86,308人日
実績	利用延べ人数	71,755人日	71,786人日	73,719人日	85,061人日	79,474人日	76,787人日	68,846人日	/

- ・のびすくにおける一時預かり事業については、2月末に新型コロナウイルス感染症発生に伴う臨時休館を3月1か月間実施したことに伴い、利用者が減少した。令和2年度に関しても新型コロナウイルス感染症の予防のための入場制限等を実施しているため、利用者数は大幅に減ることが見込まれる。
- ・認定こども園及び地域型保育事業については、実施か所数の増加に伴い、実績が増加している。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

⑧病児保育事業(区域:行政区)

事業内容	病気の児童について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等を行う事業。
実施状況	市内全区6か所(青葉区2, 宮城野区1, 若林1, 太白1, 泉1)
実施主体	診療所及び保育所の設置者

○量の見込みと確保方策(全市)

単位:延べ人数(人日)

年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
事業計画	量の見込み		2,296人日	2,500人日	2,704人日	2,908人日	3,112人日	3,316人日	3,520人日
	確保方策		2,143人日	2,334人日	2,560人日	2,908人日	3,112人日	3,316人日	3,520人日
実績	実績	2,092人日	1,892人日	1,819人日	1,991人日	2,426人日	2,422人日	2,155人日	

・民間の病児・病後児保育施設利用者も増えてきていることから、当初見込みよりも利用者は少なくなっているが、民間施設の利用者数を含めるとほぼ見込みどおりの量になる。今後の動向として、民間施設が増えてきているため、市の実施施設利用者の減少傾向は続くと見込まれる。なお、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、市の実施施設利用者は大幅に減少することが見込まれる。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

⑨妊婦健康診査(区域:行政区)

事業内容	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業。
実施状況	妊娠の届出のあった者に妊婦一般健康診査助成券を交付し、14回まで助成。
実施主体	県内指定医療機関

〇量の見込みと確保方策(全市)

単位:対象人数/受診件数

年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
事業計画	量の見込み	/	10,218人/116,485件	10,021人/114,239件	9,794人/111,652件	9,555人/108,927件	9,297人/105,986件	9,037人/103,022件	8,786人/100,160件
	確保方策		実施場所:登録医療機関96、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関96、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関96、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関96、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関96、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関96、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関96、助産院3(委託)
実績	実績	9,774人/113,778件	9,912人/112,691件	9,504人/110,373件	9,161人/105,781件	8,884人/103,684件	8,370人/98,783件	8,300人/95,368件	/
	実施場所	実施場所:登録医療機関98、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関94、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関96、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関91、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関91、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関89、助産院3(委託)	実施場所:登録医療機関88、助産院3(委託)	

・妊娠の届出数の減少により、当初の見込みよりも妊婦健康診査の受診実績は少なくなっている。今後の動向としては、妊娠届出数の減少傾向は続くと見込まれることから、今後も妊婦健康診査受診件数は減少が続くことが予想される。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

⑩子育て短期支援事業(区域:全市)

事業内容	小学校修了前の児童を養育している保護者が疾病等によりその養育が一時的に困難となった場合に、一定期間施設で児童を保護・養育する事業。
実施状況	子育て支援ショートステイ事業として実施。青葉区, 宮城野区, 太白区に実施施設あり。
実施主体	児童養護施設(4施設), 乳児院(2施設)

〇量の見込みと確保方策(全市)

単位:延べ人数(人日)

年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
事業計画	量の見込み		353人日	353人日	354人日	352人日	350人日	345人日	338人日
	確保方策		353人日	353人日	354人日	352人日	350人日	345人日	338人日
実績	利用延べ人数	290人日	286人日	429人日	455人日	279人日	352人日	258人日	

・新型コロナウイルス感染症の影響により,令和2年2月中旬以降の受入数が減少したため,当初見込みよりも利用者数は減少。受入は可能であるものの今後も新型コロナウイルス感染症の影響はあると思われるため,令和2年度実績も当初見込みより減少すると試算される。

5. 地域子ども・子育て支援事業の推計と実績の比較

⑪子育て援助活動支援事業(区域:全市)

事業内容	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かり等の援助を希望する者(利用会員)と当該援助を行うことを希望する者(協力会員)との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業。
実施状況	仙台すくすくサポート事業として実施。仙台市全域を実施区域として、仙台すくすくサポート事務局が会員登録や仲介を行っている。
実施主体	市内在住の利用会員と協力会員、両方会員

○量の見込みと確保方策(全市)

単位:延べ人数(人日)

年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
事業計画	量の見込み		12,514人日	12,540人日	12,540人日	12,529人日	12,504人日	12,380人日	12,206人日
	確保方策		11,016人日	11,232人日	11,424人日	11,640人日	11,856人日	12,072人日	12,206人日
実績	利用延べ人数	10,832人日	9,924人日	9,597人日	8,348人日	7,571人日	10,739人日	10,580人日	

・令和元年度の援助活動回数は、当初見込みよりも少なかった。これは、保育需要の高まりにより保育施設等の入所児童が増加し、利用会員数が見込みより少なくなっているためと考えられる。令和2年度の援助活動回数についても、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初見込みを下回る見込み。